

ぎょうだ

自治連だより

～親しみやすい自治会・そしてもっと身近な自治会～

第90号

行田市自治会連合会
広報部 会

編集・発行

自治会の必要性について

行田市自治会連合会

会長 小池 利昌



自治会の本来の目的は、様々な地域課題に対し、住民の相互協力によって解決を図ることにあります。

コロナ禍や災害をはじめとする社会不安に対し、自分の身は自分で守る「自助」にも、いざという時の国や地方自治体による救助や支援といった「公助」にも、おのずと限界があることは今回の新型コロナウイルス感染症で明らかでした。

地域や人との絆、つながりによって助け合う「共助」がいかに力になるか、互いに協力し、助け合い、支え合うなかで実感した方も多かったのではないのでしょうか。

人と人が繋がっていけば、直接的な支援でなくても、困っているときに声をかけ、相談に乗って、必要な支援に繋げることもできます。

困っているときに誰にも助けを求められない無縁社会ではなく、いざという時に誰か

が手を差し伸べる有縁社会に変える、それが自治会のあるべき姿ではないでしょうか。一人住まいの高齢者であっても、安心して暮らせる人とのつながりや居場所づくり、生きがいといった地域で助け合う共助の仕組みづくりが今後益々必要であると考えております。



令和4年度 事業計画《重点実施事項》

- (1) 市民の防災意識を高めるために、みんなで考え創造する地区防災事業を実施する。
- (2) 敬老事業を実施する。
- (3) 研修のあり方について検討する。

地区連合会長紹介

忍地区	栗原 光夫	(本丸)
行田地区	小池 利昌	(一本町)
佐間地区	長岡 幸雄	(二佐間)
持田地区	江原 史郎	(三持田東部)
星河地区	河辺 孝幸	(第一斉条)
長野地区	横田 範博	(三桜北部)
荒木地区	羽鳥 富雄	(荒木上宿)
須加地区	大和田 展行	(須加第三区)
北河原地区	吉田 哲也	(新田)
埼玉地区	萩原 実	(富士山西)
星宮地区	羽鳥 嗣郎	(中里)
太井地区	栗原 三郎	(第三門井)
下忍地区	須郷 稔	(下忍区)
太田地区	高鳥 和子	(小針)
南河原地区	高橋 一久	(在家)

行田市自治会連合会組織紹介 ～各部会員と取組みを紹介しします～

会長 小池 利昌 (一本町)

顧問 阿久津彰男 (前連合会長)

副会長 河辺 孝幸 (第一斉条)

高鳥 和子 (小針)

羽鳥 嗣郎 (中里)

栗原 三郎 (第三門井)

総務部会 主な取組み

○単位自治会、連合会についての調査・研究

○単位自治会の合併

副会長 栗原 三郎 (第三門井)

栗原 光夫 (本丸)

部会員 羽鳥 富雄 (荒木上宿)

大和田展行 (須加第三区)

萩原 実 (富士山西)

須郷 稔 (下忍区)

森 安正 (下町)

鈴木 清司 (一佐間)

小林 訓安 (三持田大宮口)

山田 喜正 (第一谷郷区)

風間 孝夫 (富士見西部)

小林 紀之 (久保)

小関 忠司 (皿尾)

松井 晃 (関根)

柿沼 明 (南河原一区)

研修部会 主な取組み

○各種研修についての調査研究

副会長 高鳥 和子 (小針)

江原 史郎 (三持田東部)

安原 一夫 (矢場区)

芹澤 幹夫 (佐間神明)

川嶋 春俊 (二持田蔵場)

岩永 照夫 (第二谷郷新田)

尾上 龍夫 (富士見東部)

黒崎 富雄 (押上町)

小川勢津雄 (下須戸)

副会長 河辺 孝幸 (第一斉条)

吉田 哲也 (新田)

海野 隆夫 (第二旭)

寺田 正彦 (一持田南)

渡辺 暁 (持田五丁目)

高島 茂夫 (林区)

高澤 克芳 (大下区)

松山 和夫 (沓里山町)

防災部会 主な取組み

○自主防災活動の促進

○防災訓練の効果的実施

○単位自主防災組織の防災資

○感染症対策を踏まえた避難

所開設訓練の実施

副会長 羽鳥 嗣郎 (中里)

長岡 幸雄 (二佐間)

横田 範博 (三桜北部)

高橋 一久 (在家)

森 安正 (下町)

小林 秀樹 (第二谷郷東第二)

青池 英洋 (堀の内)

清水 守也 (荒木第九区)

野島 仁 (須加第四区)

篠原 境 (野中)

高野 和夫 (棚田町)

柴田 公司 (堤根区)

金子 隆行 (若小玉六本木)

自治功労者表彰

令和4年5月24日に開催された定期総会において、自治会に対する功労顕著な方9名を表彰いたしました。また、自治会連合会の運営・発展に尽力された方19名に感謝状を贈呈いたしました。

表彰状

○自治会長として

10年以上在職の方

橋本 恭一 (二本町)

中込 廣治 (東台)

○自治会長及び副会長として

10年以上在職の方

蟻川 裕 (矢場一丁目)

瀬場 巖 (西駒形)

金子 浩 (沓里山町)

○副会長として

10年以上在職の方

矢澤 大和 (二本町)

岡田 昌記 (第三門井)

○副会長・会計として

10年以上在職の方

田中 眞一 (栄町)

○会計として

10年以上在職の方

鈴木 昭雄 (新町区)

感謝状贈呈

○行田市自治会連合会の運営

発展に尽力された方

橋本 恭一 (行田地区)

中田 浩 (佐間地区)

吉田 憲昭 (佐間地区)

代 祐司 (持田地区)

橋本 好司 (持田地区)

中込 廣治 (星河地区)

小山 正夫 (荒木地区)

蓮 文雄 (須加地区)

須加 和隆 (須加地区)

木島 良二 (北河原地区)

正田 昭一 (北河原地区)

諸貫 達也 (埼玉地区)

中島 丈一 (星宮地区)

本望 英子 (太井地区)

中川 俊雄 (太井地区)

山口 善次 (下忍地区)

氣賀 孝 (下忍地区)

今村 定夫 (南河原地区)

村田與利吉 (南河原地区)

みんなで学ぼう!

自治会の活動

行田市では、185の自治会があり、地域の皆様と協力して、様々な地域活動に取り組んでいます。

① お祭り

子どもから高齢者まで、多くの人が集まって楽しめるよう、夏祭りや納涼祭などを行っています。

夏祭り



地域コミュニケーションの場にもなっているんだね



② 清掃・美化活動

地域を明るくすることや公園を気持ちよく利用できるようにするために、公園の清掃や花の植栽活動を行っています。

花いっぱい運動



公園の清掃活動



③ 防犯活動・防犯灯の維持管理

地域の安全を守るため、防犯パトロールや防犯灯の維持管理などを行っています。

防犯パトロール



地域に詳しい自治会の人々がパトロールをしてくれていると安心だね!



④ 防災活動

災害に備えるため、「自主防災組織」を作り、防災訓練の実施や防災資機材の備蓄、管理などを行っています。

防災訓練



災害時のための備蓄品



⑤ 支え合いの活動

地域全体で見守り、互いに支え合える地域づくりに向けた取り組みを行っています。

支え合いマップの作成



仮設避難所見学会を開催します

地域防災力や地域の皆様の更なる防災意識の向上を図るため、行田市自治会連合会により旧星宮小学校体育館で仮設避難所見学会を実施します。

開催日程等については、各自治会宛てに、ご連絡いたしますので、ぜひ地域の防災訓練を兼ねての見学等にご活用ください。

- ▶ 問合せ先 行田市自治会連合会事務局
(行田市役所地域活動推進課内)
TEL 048-556-1111(内線251)
- ▶ その他 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から時間制限・人数制限を設ける場合がございますのであらかじめご了承ください。

令和4年度
定期総会実施報告



去る5月24日(火)、教育文化センターみらいにおいて、令和4年度の定期総会を開催いたしました。本年度の総会は、3年ぶりの対面での開催となりましたが、各自治会の協力により当連合会活動をご理解いただくために可能な限り各自治会長他1名以上のご出席をいただき、全ての議案をご承認いただきました。



新任自治会長所感

自治会長に就任して

忍地区
天満親交会
会長
萩原 正一



今年の4月より自治会長に就任することになり、責任の重さに、身の引き締まる思い一杯です。

天満親交会は、36世帯と小さな自治会です。しかしながら、2年ごとに役員が交代となるため会長業務を覚えることで精一杯です。

また、自治会区域内に天満稲荷神社が祀られており、毎年3月に初午祭を行っております。

その準備等で2月より、夜宮、本祭、反省会を数日間かけて役員と共に行います。

また、本自治会でも合併問題が浮上するなど、自治会が変革の時期に来ていることを強く感じるところでございます。

自治会長として天満親交会がより良い自治会になるように、残りの任期で出来ることをやっていきたいと思っております。

自治会長に就任して

下忍地区
下忍区自治会
会長
須郷 稔



下忍区は、行田市内の南に位置します。

吹上駅に行くにもバスで10分、国道17号線も通っており交通の便が良いところです。住宅地の周辺に田園地帯が広がっています。

この4月より自治会長と巡りあわせて下忍地区連合会長という大役も兼任することになりました。

下忍地区連合会は、下忍・樋上・堤根・南駒形・下忍団地の5つの自治会で構成されておりあります。

私は今まで、自治会活動にはほとんど関わってきませんでした。本場にゼロからの出発でした。

今まで自治会活動に取り組んで来られた諸先輩方の経験談やご指導のもと、どうにかスタートすることが出来ました。

コロナ禍でどう舵を取れば

よいかとても不安です。地域の皆様に信頼され、さまざまな問題を解決できる自治会になるよう、日々努力してまいります。

自治会長に就任して

南河原地区
在家自治会
会長
高橋 一久



このたび、南河原在家自治会長に就任することになりました。高橋でございます。

在家自治会は、のどかな田園風景が見られる小さな自治会です。

在家自治会では、今まさに稲刈りの時期となっております。

その稲刈りですが、以前は、各々の家庭で家族総出で行っているような風景を見ておりましたが、昨今、同一人物を複数の田んぼで見かけるようになりまして、それぞれの家庭が高齢化により、人に頼んで稲刈りをしてもらっているのだと思います。

本地区でも高齢化が進んでおり、寂しい限りであります。

また、一方で子どもの数も減少傾向にあり、少子高齢化を絵に描いたようです。子どもは宝です。

在任中はその子ども達が安全に暮らせるように、また、高齢者の手助けとなるように、目を配らせていきたいと思っております。

中間層の方々には、できるだけ自治会活動に参加してもらうために、尽力してまいります。

編集後記

新型コロナウイルス感染症第7波が猛威を振るっている中ではありましたが、自治連だより第90号を無事に発行することが出来ました。

「親しみやすい自治会・そしてもっと身近な自治会」をテーマに、広報部会の会議で意見を出し合い、自治会の必要性について取り上げました。参考にしていただければ幸いです。

また、執筆いただいた自治会長の方々におかれましては、ご協力ありがとうございました。

広報部会副部長
吉田 哲也

ぎょうだ自治連だよりの
電子版はこちら！

●自治会に関する情報を発信しています。

